

超伝導が拓く新しい量子の世界・グリーンエネルギー・ダークマター観測

100年の時を超え科学者を魅了してきた超伝導が、今、未来社会に革新をもたらそうとしている。超伝導マグネットは核融合実現のカギを握り、量子効果で成り立つ超伝導の物理は量子コンピュータの主演であり、電気抵抗ゼロの超伝導伝送技術は様々なエネルギーを連結するグリーンテクノロジーを提供し、極限センシングは、生体から宇宙まで見えない世界を露にする。本シンポジウムは、岡山大学J-PEAKSが追求する未来社会への貢献を、そのような超伝導の世界から解説する。

2026年6月8日(月) 13:00~17:30

会場 岡山大学創立五十周年記念館2F 大会議室

プログラム

13:00-13:10 オープニング

13:10-14:00 基調講演

木須 隆暢(九州大学大学院システム情報科学研究院・院長/主幹教授)

14:00-14:30 招待講演

東川 甲平(九州大学大学院システム情報科学研究院・教授)

14:30-15:00 講演①

植田 浩史(岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域・准教授)
「超電導マグネット応用の現状と高温超電導の適用
～エネルギー応用から医療応用まで～」

15:20-15:50 講演②

笠原 成(岡山大学学術研究院先鋭研究領域(異分野基礎)・教授)
熱と強磁場で探るエキゾチック超伝導

15:50-16:20 講演③

安立 裕人(岡山大学学術研究院先鋭研究領域(異分野基礎)・准教授)
「超伝導機能材料の新しい可能性:超伝導/磁性ナノ多層膜」

16:20-16:50 講演④

紀和 利彦(岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域・教授)
「超伝導量子干渉素子(SQUID)の基礎と生体応用
～ノーベル物理学賞技術の医学応用～」

16:50-17:20 講演⑤

安達 俊介(岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域・准教授)
「宇宙の謎に挑む!電波と超伝導で探るダークマター」

17:20-17:30 クロージング

基調講演

九州大学・主幹教授
大学院システム情報科学研究院長

木須 隆暢 先生

「フュージョンエネルギー
の早期実現に向けた超伝導
基盤技術の開発」



招待講演

九州大学・教授

東川 甲平 先生

「超伝導電力技術が拓く
カーボンニュートラル社会」



参加登録は
こちらから

登録締切5/28(木)



主催:岡山大学高等先鋭研究院 先鋭研究群「植物・光エネルギー開発拠点」
共催・協賛:低温工学超電導学会関西支部、応用物理学会超伝導分科会、電気学会中国支部

(問い合わせ先)

研究・イノベーション共創管理統括部研究協力課

E-mail:innovation@adm.okayama-u.ac.jp